

庁議記録（令和3年5月25日開催分）

《その他事項》

◆可児市指定ごみ袋に掲載する広告の決定について

（市民部）

家庭用ごみ袋に掲載する広告の事業者決定について説明するもの。

広告の掲載されるごみ袋は300万枚を作成し、令和3年10月末ごろから販売される。販売期間は概ね1年間の見込み。広告料の収入は195万円となる。

◆処理困難物の管内共同処理について

（市民部）

ささゆりクリーンパークの能力では処理できない処理困難物の取扱いについて説明するもの。現状、条例に処理困難物の規定がなく、処理手数料が可茂管内で統一されていなかったため、管内市町村が条例を改正し、統一した内容とする。施行は令和4年4月1日を予定。

【庁議での意見】

○産業廃棄物が一般廃棄物として処理されないよう、注意すること。

◆令和3年度 健康フェアの中止について

（こども健康部）

新型コロナウイルス感染症拡大の状況から、本年度の健康フェアの開催中止が可児市健康づくり推進協議会で決定されたことについて説明するもの。

◆可児市新型コロナウイルスワクチンの予約及び接種状況（65歳以上）について

（こども健康部）

新型コロナウイルスワクチンの予約及び接種状況を説明するもの。

令和3年5月25日時点で、高齢者施設での接種予定者を除く65歳以上の対象者のうち、予約済みの者の割合は80%。また、高齢者施設での接種も含め、65歳以上の対象者のうち、1回目接種済者の割合は14%となった。

予約をして頂ければ、7月末までに65歳以上の方の接種はできる予定。

【庁議での意見】

○ワクチン接種について、まだ知らない方もみえるはずなので、再度周知をしていくこと。

接種を望まない方もみえるため、余剰となるワクチンが出てくる。その取扱いについては、県の方針を確認しながら、優先順位を決定すること。

65歳未満の方への接種に向け、特に外国籍の方の接種について、会場や通訳の配置、またそのPR方法も検討すること。

◆危機発生報告について

（こども健康部）

瀬田幼稚園の預かり保育料の過徴収について説明するもの。

令和元年10月から開始された幼児教育・保育の無償化における、預かり保育料の制度解釈を誤っていたため発生。今後は制度の適正理解を進めるとともに、複数職員による確認作業の徹底等により、再発防止に努めていく。

【庁議での意見】

○専門職への事務研修会を行うなど、職員全体で制度理解がされるようにすること。

◆危機発生報告について

（総務部）

令和3年度軽自動車税の賦課誤りについて説明するもの。

確認作業が不完全で、令和3年5月10日に発送された納税通知書の一部が、納税義務者でない方に発送された。今後は、確認作業の徹底を強化し、再発防止に努めていく。また、システム上でミスマッチの発生を防ぐことができるよう、事業者と協議を進めていく。